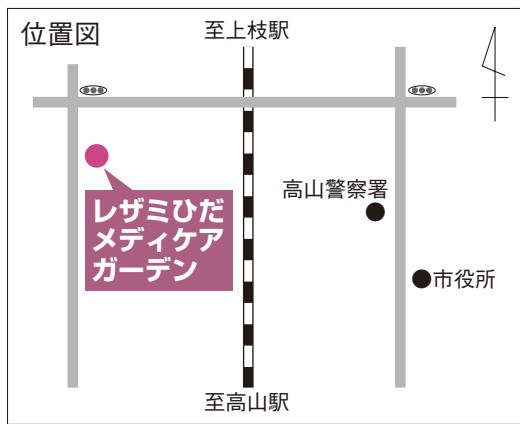




病児保育室の様子



病児保育事業が
4月1日から
スタート

働きやすく育てやすく 子育てと仕事の両立を応援

高山市では、行政改革により確保した財源を重点的に配分して、子育て支援を積極的に進めています。
今号では、21年度から新しく始まる「病児保育事業」についてお知らせします。

看護師や 保育士が対応

病児保育は、病気の症状が回復しておらず、当面の症状に急変することが認められない児童を、専用の施設で一時的に保育する事業

- ・就労などにより保育できないご家庭を支援するものです。
- ・インフルエンザなどの感染症 など
- 対象児童** 市内在住の生後6ヵ月から小学校3年生までの児童
- お預かりできる症状**
 - ・発熱や腹痛などの疾病
 - ※登録受付は、市役所子育て支援課、各支所地域振
- 定員** 4人
- 主な利用方法**
 - ①あらかじめ登録してください。
 - ②登録受付は、市役所子育て支援課、各支所地域振

興課、病児保育室となります。

②医療機関（かかりつけ医）での診察と医師による「診療情報提供書」が必要で
す（診療情報提供書は健康保険の対象となります）。

③病児保育室では、診療情報提供書の内容をもとに、児童の症状を確認し受入の判断をします。

開設時間 月～金曜日（午前8時～午後6時）
※土・日・祝祭日、年末年始は休み

利用料金 1日1人あたり2千円（5時間以内は千円）

保育の内容 看護師や保育士が児童の体温など体調を適切に把握し、食事や着替え、排せつの支援を行います。

なお、他の児童への感染の恐れがある場合は、仕切りのある安静室での保育となります。

実施場所 レザミひだメディケアガーデン内2階病児保育室（昭和町2・35・2525）

その他 施設の見学もできますので、お気軽にご相談ください。

問合先 子育て支援課
☎35-3140

総和保育園を 民間移譲

4月から中山福祉会が運営

総和保育園が4月から民間に移譲して運営されることになりました。

公立保育園の民間移譲は、新宮保育園に続き2例目。移譲先となる社会福祉法人中山福祉会（理事長塚中国平さん）では、これまでの保育方針や地域とのつながり、園舎が屋内運動場と合築している西小との交流などを大切にした保育を引き継ぎ実施していくこととなっています。

市では、今後も行政改革の一環として、計画に基づいた公立保育園の民間移譲を進めていく予定です。



総和保育園の園舎

問合先 子育て支援課
☎35-3140